

西の丸

新入学児童へランドセルカバー

目立つ黄色 交通事故・犯罪防止

県北を中心に遊技場などを展開する西の丸（本社・門川町中須、西谷淳社長）は8日、延岡市内と日向地区（日向市、門川町、美郷町、諸塚村、椎葉村）の小学校、義務教育学校に入学する新1年生全員分のランドセルカバーを、延岡地区交通安全協会と日向地区交通安全協会に贈った。市町村教育委員会から各学校を通じて新1年生に配られる。

延岡地区970枚
クリアファイルも

支援活動など地域貢献する取り組みを実施している。ランドセルカバーの贈呈もその一つで、子どもたちの交通事故防止や



延岡地区交通安全協会の牛島会長にランドセルカバーの目録を手渡す西の丸の西谷社長（8日、延岡警察署）

犯罪に巻き込まれないための方策として1999年から毎年、延岡、日向両警察署管内の新入学児童に、目立つ黄色いランドセルカバーを贈っている。

このうち、延岡地区には970枚を贈った。贈

呈式は延岡署であり、三木健次署長ら立ち会いの下、西谷社長が延岡地区交通安全協会の牛島宏会長に目録を手渡した。

その後、牛島会長は、県シンボルキャラクター「みやぎぎ大」がデザインされたクリアファイルと併せて、受け取ったランドセルカバーを市教委の丸山真一教育部長に寄贈。丸山教育部長は「両団体の」長年にわたるご厚意に深く感謝してい

る。子どもたちの意識向上、犯罪抑止のために、大切に使用させていただきます」と感謝した。

日向地区には765枚



日向警察署で行われたランドセルカバーの贈呈式。左から日向地区交通安全協会の森腰事務局長、西の丸の西谷社長、日向署の竹内署長

カバード日向署管内の安全を守っていただけ」と西谷社長は「子どもが

巻き込まれる事故や事件は大変痛ましい。ランドセルカバーを贈ることで、地域の見守りに少しでも貢献できれば光栄なこと」と話していた。